

国際教育交流センター教授会(平成28年度第6回教授会)

日時	平成28年10月28日(金)13時20分～14時3分
場所	ICホール会議室(4階)
出席者	有川センター長、村岡副センター長、西口、義永、難波、大谷、金、伊藤、魚崎、近藤、宮原、歳岡(以上、国セ)、Schwentker(人)、野末(理)、藤田(工)、尾方(基)、我田(言)、甲斐(生)、谷口(高)
欠席者	西村、勝田(国セ)、青木(文)、長田(法)、中川(経)、島田(医)、野田(歯)、櫻井(薬)、中内(国)、松下(情)
陪席者	三宅室長、三好室長補佐、林係員(国際教育共通事務室)

議事に先立ち、有川センター長より、配付資料 No.1 に基づき、平成28年10月1日付け教授会構成員の交代(生命機能研究科)について報告があった。

続いて、前回教授会(平成28年9月23日開催)議事要旨(案)(配付資料 No.2)について、意見がある場合は、国際教育共通事務室国際教育交流センター係まで連絡願いたい旨発言があった。

議 事

【協議事項】

1. 平成29年度全学共通教育科目担当教員について
大谷准教授より、配付資料 No.3 に基づき、平成29年度全学共通教育科目担当教員について説明があり、審議の結果、承認された。
2. 平成29年度大学院高度副プログラム・科目等履修生高度プログラムについて
村岡副センター長より、配付資料 No.4 に基づき、「インターカルチュラル・コミュニケーションの理論と実践」のプログラム提案書(継続分)について説明があり、審議の結果、承認された。
3. 平成29年度学際融合教育科目について
村岡副センター長より、配付資料 No.5 に基づき、平成29年度学際融合教育科目について、今年度と同じ科目の提供を行う方向で調整中であること、また、11月7日が提出期限であるため開講科目の最終決定はセンター長に一任いただくことについて説明があり、審議の結果、承認された。開講科目は11月教授会で報告することとなった。
4. 第45日本語集中(研修)コース受講者について
村岡副センター長より、配付資料 No.6 に基づき、第45期日本語集中(研修)コースの受講者及びクラス分けの状況について説明があり、審議の結果、承認された。
5. 特別聴講学生のグローバルコミュニケーション科目履修について
村岡副センター長より、配付資料 No.7 に基づき、平成28年度2学期の特別聴講学生のグローバルコラボレーション科目履修について説明があり、審議の結果、承認された。
6. 国際教育交流センター教員人事について
議長より、配付資料 No.8 に基づき、平成29年4月採用予定の短期プログラム開発研究チーム(助教)の教員人事について、国際教育交流センター教員候補者選考内規に基づき、有川センター長・村岡副センター長・人間科学研究科シュヴェントカー教授・工学研究科藤田教授・国際教育交流センター近藤教授、宮原准教授の6名で選考委員会を立ち上げ、選考の手続きに入ることを説明し、審議の結果、承認された。

【報告事項】

1. 平成 29 年度非常勤講師の委嘱に係る予算について
義永教授より、配付資料 No.9 に基づき、平成 29 年度非常勤講師予算額が決定したことについて報告があった。配分予算額は 85 コマ分相当で、要求額に対する不足分(約 14 コマ分)の対応を含め、今後調整を行った上で、非常勤講師委嘱計画案を作成し、12 月の教授会で審議予定である旨説明があった。
2. OUSSEP2017-2018 に係る国際交流科目への科目提供について
義永教授より、配付資料 No.10 に基づき、OUSSEP2017-2018 に係る国際交流科目への提供科目について報告があった。
3. 2016 年度秋学期日本語プログラム選択コース等科目別受講者数について
難波准教授より、配付資料 No.11 に基づき、2016 年秋学期の日本語プログラムの科目別履修者数について報告があった。
4. 第 2 次第 7 期日韓共同理工系学部留学生予備教育について
村岡副センター長より、10 月から実施している第 2 次第 7 期生の予備教育等の状況について報告があった。
5. その他
 - ① 生命機能研究科の甲斐教授より、阪大ホームページ等の英語化の整備状況が遅れている点について指摘があり、各部局の状況について意見交換があった。各部局の国際交流委員会委員から国際交流委員会において発言することや、グローバル連携担当理事等に要望をあげることなど、意見があった。
 - ② 村岡副センター長より、12 月 12 日に国際教育交流センター主催のスピーチコンテストを開催することについて報告があった。

【次回教授会開催日時:平成28年11月25日(金)13:20～ IC ホール4階会議室】